

Express5800 シリーズ

『Windows アプリケーションログに「ソース:LSA_MONITOR」が多数登録される』 件について

第 1 版:2023/12/11

日頃より弊社 Express5800 シリーズをご愛用いただき、厚く御礼申し上げます。

以下に記す対象機種において Windows アプリケーションログに「ソース:LSA_MONITOR」が多数登録される事象が確認されております。

本文をご参照の上、回避策を実施していただきますようお願いいたします。

1. 発生事象

MegaRAID ユーティリティの LSI Storage Authority(LSA)をご使用の環境において、Windows イベント ビューアーのアプリケーションログで、RAID コントローラ関連のメッセージが「ソース:LSA_MONITOR」として登録されます。この事象は約 2 分ごとと繰り返し発生する場合があります。

LSA は、Broadcom MegaRAID 製品の監視、保守、トラブルシューティング、および構成を可能にする Web ベースのアプリケーションです。

1. Windows の[スタート]メニュー → [検索]に[イベント ビューアー]と入力し、表示された[イベント ビューアー]を選択します。
2. イベント ビューアーが開いたら、[Windows ログ]を選択します。
3. [Windows ログ]ドロップダウンメニューで、[Application]を選択します。
4. ログに記録されたイベントを確認し、この事象が発生しているかどうか確認します。

アプリケーションログの例:

```
情報.XXXX/XX/XX XX:XX:XX,LSA_MONITOR,X,X,XX:XX:XX:XX:XX - SAS_ADDR: PCI Slot: X Host driver is loaded
and operational.
情報.XXXX/XX/XX XX:XX:XX,LSA_MONITOR,X,X,XX:XX:XX:XX:XX - SAS_ADDR: PCI Slot: X Policy change on LD:
X Previous: Current Write Policy: WriteThrough; Now: Current Write Policy: WriteBack; .
情報.XXXX/XX/XX XX:XX:XX,LSA_MONITOR,X,X,XX:XX:XX:XX:XX - SAS_ADDR: PCI Slot: X Energy Pack Enabled.
情報.XXXX/XX/XX XX:XX:XX,LSA_MONITOR,X,X,XX:XX:XX:XX:XX - SAS_ADDR: PCI Slot: X Time established since
power on: TIME XXXX-XX-XXTXX:XX:X XX Seconds.
情報.XXXX/XX/XX XX:XX:XX,LSA_MONITOR,X,X,XX:XX:XX:XX:XX - SAS_ADDR: PCI Slot: X Policy change on LD:
X Previous: Current Write Policy: WriteBack; Now: Current Write Policy: WriteThrough; .
情報.XXXX/XX/XX XX:XX:XX,LSA_MONITOR,X,X,XX:XX:XX:XX:XX - SAS_ADDR: PCI Slot: X Port X,Box=X,Bay=X
(DeviceId: X) - Drive: Inquiry info - Vendor: X; Model: X; Serial Number: X; Capacity: X GB."
情報.XXXX/XX/XX XX:XX:XX,LSA_MONITOR,X,X,XX:XX:XX:XX:XX - SAS_ADDR: PCI Slot: X Port X,Box=X,Bay=X
(DeviceId: X) - Drive: Inserted. Info: enclDeviceId:X, scsiType:X, portMap:X, sasAddr:0xX,0xX."
情報.XXXX/XX/XX XX:XX:XX,LSA_MONITOR,X,X,XX:XX:XX:XX:XX - SAS_ADDR: PCI Slot: X Port X,Box=X,Bay=X
```

```

(DeviceId: X) - Drive: Inserted.”
情報,XXXX/XX/XX XX:XX:XX,LSA_MONITOR,X,X,XX:XX:XX:XX:XX:XX - SAS_ADDR: PCI Slot: X Port X,Box=X - Storage Enclosure: Inquiry info - Vendor: X; Model: X; Serial Number: X; Capacity: X GB.”
情報,XXXX/XX/XX XX:XX:XX,LSA_MONITOR,X,X,XX:XX:XX:XX:XX:XX - SAS_ADDR: PCI Slot: X -,Box=X - Storage Enclosure: Inserted. Info: enclDeviceId:X, scsiType:X, portMap:X, sasAddr:0xX,0xX.”
情報,XXXX/XX/XX XX:XX:XX,LSA_MONITOR,X,X,XX:XX:XX:XX:XX:XX - SAS_ADDR: PCI Slot: X Port X,Box=X - Storage Enclosure: Inserted.”
情報,XXXX/XX/XX XX:XX:XX,LSA_MONITOR,X,X,XX:XX:XX:XX:XX:XX - SAS_ADDR: PCI Slot: X -,Box=X - Storage Enclosure: Communication restored.”
情報,XXXX/XX/XX XX:XX:XX,LSA_MONITOR,X,X,XX:XX:XX:XX:XX:XX - SAS_ADDR: PCI Slot: X -,Box=X - Storage Enclosure: Communication restored.”
情報,XXXX/XX/XX XX:XX:XX,LSA_MONITOR,X,X,XX:XX:XX:XX:XX:XX - SAS_ADDR: PCI Slot: X Board Revision: X.
情報,XXXX/XX/XX XX:XX:XX,LSA_MONITOR,X,X,XX:XX:XX:XX:XX:XX - SAS_ADDR: PCI Slot: X Firmware package version: X.X.X-X.
情報,XXXX/XX/XX XX:XX:XX,LSA_MONITOR,X,X,XX:XX:XX:XX:XX:XX - SAS_ADDR: PCI Slot: X Firmware image version: X.X.X-X.
情報,XXXX/XX/XX XX:XX:XX,LSA_MONITOR,X,X,XX:XX:XX:XX:XX:XX - SAS_ADDR: PCI Slot: X Firmware initialization started: (PCI ID 0xXXXX/0xXXXX/0xXXXX/0xXXXX).
情報,XXXX/XX/XX XX:XX:XX,LSA_MONITOR,X,X,XX:XX:XX:XX:XX:XX - SAS_ADDR: PCI Slot: X Shutdown command received from host.

```

2. 対象機種

Express5800/R120h-1M (3rd-Gen) [2022 年発売モデル]

Express5800/R120h-2M (3rd-Gen) [2022 年発売モデル]

3. 対象 OS

Windows Server 2016

Windows Server 2019

Windows Server 2022

4. 対象 LSA バージョン

007.016.016.000 ～ 008.002.023.000

5. 回避策

サーバーの起動後に LSA を起動してください。LSA の起動によって事象を解消することができます。LSA を起動した後は LSA を閉じて問題ありません。ただし、サーバーを再起動すると事象が再現するため、再度 LSA を起動してください。

LSA は Windows の[スタート]メニュー → [LSI] → [LSI Storage Authority]より起動することができます。

事象が発生していても、システムの動作に影響はありません。

対策したアップデートモジュールがリリースでき次第、ご案内いたします。

以上